

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	日々のケアの記録が不十分で、利用者の暮らしぶりが見えない。 意向や思いは汲み取れていても、記録として明確化されていない。	利用者の生活リズムや変化が判るような記録の書き方を統一する。	行なったケアを反映出来るよう記録の書き方を見直す。 利用者本人の言葉や表情、行動、しぐさを状況が分かるように記録する技術を学ぶ。	12ヶ月
2	28	コロナ禍で家族が自由に面会が出来ない期間が長く、電話や手紙で近況を伝える事が多く不安な思いをされていた。職員とのコミュニケーション不足もある。	家族と利用者が安心して会えるよう企画を考え、信頼を得られるように携わる。	年間の行事計画を立てて、家族が参加の予定が立てやすいように提案していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。